



出羽国成立1300年

山形県の旧国名である「出羽国」は、和銅元年(708)9月28日に越後国に設置された出羽郡を始めとしています。出羽郡は、和銅5年(712)9月23日に出羽国に昇格し、さらに同年10月1日には陸奥国から置賜郡・最上郡を編入して現在の山形県域が出羽国としてまとめられ、国としての体制が整ったようです。この712年から数えて、今年平成24年(2012)は1300年の節目となります。

展示では、712年以降から、主として明治時代の統一山形県成立までの山形の歴史を考古資料と歴史資料・民俗資料を中心として振り返り、出羽国から山形県へのおよそ1300年間の歴史的な動きを県民の皆様にごらんいただきます。本展覧会を通して、出羽国から山形県にいたる郷土の歴史的な動きを確かめていただくことができましたら幸いです。

主な展示物

奈良・平安時代	百万塔(法隆寺)、鹿児島県奄美大島市出土土器・陶器、ヤコウガイ貝匙、北海道上ノ国町出土擦文土器、福岡県大宰府出土陶磁器、山形県城輪柵跡他出土資料
鎌倉・室町時代	岩手県平泉町平泉遺跡群出土資料、山形県大楯遺跡他出土資料、神奈川県鎌倉市和賀江島周辺採集陶磁器、山形県河島山経塚出土資料
戦国時代	遠藤山城文書、最上家が城諸家中町割図、最上時代山形城絵図(伊藤本)、最上氏時代山形城下絵図(福島本)、山字紋瓦他、米沢城出土脇差他、山形城下出土陶磁器、亀ヶ崎城跡出土木簡他、ケンペル及ゾイッター作日本図、諸国人物図
江戸時代	最上川舟運関係史料、羽州川通絵図(山形県指定文化財)、紅花袋、紅餅破片、呉須染付大皿、湯殿山道中絵図、亀ヶ崎城跡出土陶磁器
明治時代	三島道庸関係資料、山形県新築之図他

関連イベント

展示解説会

日時■10月13日(土) 11月10日(土) 11月23日(金)
時間■13:30~14:30 ※11月23日は記念講演会のため12:30~13:15

記念講演会

日時■11月23日(金) 時間■13:30~15:00
講師■吉田 欽氏(山形県立米沢女子短期大学教授) 演題■『出羽国成立のころ』

交通案内

徒歩・・・・・・・・・・・・・・・・・・
JR山形駅より15分

自家用車・・・・・・・・・・・・・・・・・・
山形道山形蔵王I.Cより5km 約10分
東北中央道山形中央I.Cより3km 約5分

駐車場

駐車場 10台
(ほかに公園内の駐車場があります。)
※霞城公園の北門からお入りください。

